

当初・変更

工事執行機関 41310 県北建設事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	平成 27年 5月 29日
工事番号	15-41310-0104	工事名	工損調査業務委託（復興公営住宅）	着工	平成 27年 5月 29日
入札執行年月日	平成27年5月26日	発注種別	21 調査	完成	平成 27年 6月 29日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	油井			予定価格	
工事箇所	二本松市油井字根柄山内地内			1,987,200	
至					
工事概要	工損事前調査 建物 7棟			93.47%	

業者コード 業者名	落札者の住所		落札額（契約額）
	入札額及び再入札額		
300006041 東邦技術（株） 福島事務所	(1) 1,850,000 (3)	(2) (4)	
300006062 (株) 福島調査設計	(1) 1,800,000 (3)	(2) (4)	
300006078 (株) 東北補償コンサルタント	福島市 矢剣町18-26		
	(1) 1,720,000 (3)	(2) (4)	1,857,600
300006084 (株) 東友東亜技術コンサルタント	(1) 1,829,000 (3)	(2) (4)	
300006120 (株) 東都不動産補償コンサル研究所	(1) 1,790,000 (3)	(2) (4)	
300006151 陸奥テックコンサルタント (株)	(1) 1,780,000 (3)	(2) (4)	
300006179 (株) ユーアール補償技術研究所 福島営業所	(1) 1,800,000 (3)	(2) (4)	
300006201 (株) 第一測地補償 福島支社	(1) 1,810,000 (3)	(2) (4)	
300006332 (株) 東コンサルタント 福島 営業所	(1) 1,800,000 (3)	(2) (4)	
	(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約理由書

二本松市油井（根柄山）に整備する復興公営住宅に関して、工事の施行により不可避免的に発生した地盤変動により、周辺の建物その他に損害が生じるおそれがあると認められるため、工損調査（事前）を行う必要が生じた。

復興公営住宅は、東日本大震災に伴う原子力災害により避難指示区域となった避難住民が、避難前の居住地に帰還するまでの間に生活するための住宅である。

避難住民は現在、応急仮設住宅等で生活しているが、狭小な仮設住宅等での生活は心身の健康に大きな障害をもたらしており、一日も早い復興公営住宅の完成及び入居が待たれているところである。

一刻も早く工事に着手するためにも、本調査は緊急を要することから、地方自治法第234条第2項及び同施行令第167条の2第1項第5号（緊急の必要により競争入札に付することができないとき）並びに財務規則第269条第1項の規定に基づき、見積合わせによる随意契約としたい。

なお、見積り徴収の相手方については、工損調査に精通し、損失補償調査積算能力を有する必要があることから、補償コンサルタント資格登録された者から選定することとしたい。